受	平成29年9月5日	請願第2号	
理			
件名	保育所民営化実施において事業者選定に関わる請願		
請	吹田市五月が丘南12番20-305号		
願	吹田市立岸部保育園父母の会 会長 海口 里枝		
	吹田市山田西3丁目53番1-218号		
者	吹田市立西山田保育園保護者会 会長 辻谷 一良		
	私たちは吹田市公立保育所民営化実施計画に伴い、3年目の対象園である岸部保育園、西山田保育園の保護者です。 民営化対象園5園が発表されたのが平成25年(2013年)9月。それから、各園で民営化説明会を市の方が出向かれて執り行われてきましたが、途中で1年ほど中断し、どうしても私たち後発の民営化対象園の保護者に対しては、説明会の回数も減り、当初から関わっていた保護者も卒園し、よく分からない		
	まま、今に至っています。また、来年以降からが	南保育園で初の実質民営化開	
	始ということもあり、民営化後の具体的なイメージもつかみきれておりません。		
	とはいえ民営化自体は決定事項ですので、それる	を覆すつもりではありません。	

請願

の 要

旨

1年目の南保育園、2年目の吹田・藤白台保育園、以上3園の民営化選定委員会から民営化受託園決定の流れを私たちは私たちなりに情報を収集し、学習してきました。その中で、やはり不安に感じているのは後発ということで、実際に南・吹田・藤白台保育園で受託された社会福祉法人と同等レベルの法人に手を挙げてもらえるのかです。留守家庭児童育成室の民間委託も進んでいないと地域の卒園児の保護者の方からもお聞きしています。受託法人の募集範囲を全国に、そして企業にもとなれば、確実におられるのかもしれませんが、それでは先発の3園と募集条件が下がることになると危惧しています。

今は在園する子供たちにとって、いかにスムーズに手続が行われるのか、かつ すばらしい社会福祉法人に受託してもらえて、公立保育園と同等若しくはそれ

以上の保育を託せるように切に願っております。

もう一つ不安なのが受託募集園の数です。先発3園の選定に関して、次点は決まっているのでしょうか。万が一、民営化開始間近になって、摂津市のように受託園に問題があれば、次点がなければ保護者は路頭に迷います。提案型の募集なので競争原理が働き、かつ間違いなく次点も設けることができるという観点から、是非、「受託募集は最低3園、手が挙がってから選定を行う」としてほしいと考えています。

請願の要旨	つきましては、民営化選定委員会ももうすぐ始まります。吹田市としての民営化に対する意識を高めに設定して堅持していただくためにも、また、「決まったことだから」と言うだけでなく、子供たちやこれから吹田で子育てをしようと考えている人たちのためにも、よりよい保育環境を残すために事業者選考に当たり、下記の事項を請願します。 1 選定に当たっては、次点を必ず設けるようにし、規定の点数に達せず、次点を置けない場合は、公募、選考のやり直しを検討してください。 2 上記を鑑みて選考に当たって競争原理が働くように、三つ以上の応募から選定を行うようにしてください。 3 南・吹田・藤白台保育園、選定済み3園と同様の事業者公募基準を堅持してください。	
紹介議員	玉井美樹子 梶川 文代 塩見みゆき	
付託	健康福祉委員会	